



豪雨による浸水を減らすために

大和田南小学校のグラウンド地下に調整池



▲降った雨を調整池に一時的に溜めます。溜まった雨水は、八千代1号幹線(旧高津川)から花見川に放流していきます

江戸時代、新川は細く小さな川で、大雨のたびに印旛沼の大量の水が流れ込み、田畑を水没させて人々を苦しめていました。平戸の染谷源右衛門が1724年から開削を始めたとき、現在の新川になるまでに250年以上の歳月がかかりました。かつては牧場の馬たちの水飲み場などに利用されてきた八千代1号幹線(旧高津川)も、人口増加と都市化が進むにつれ、許容量を超える雨水の流入が大きな課題に。市では、この地域の浸水を防ぐため、大和田南小学校のグラウンド地下に調整池を建設しています。ここに1万5,500tの貯水ができ、一般的な25mプールで約43杯分の水が溜められます。9月からの稼働を目指していきます。

今号の紙面から

- ◆市民活動でみんな笑顔に……………2
- ◆市民活動団体支援金交付制度
団体の事業費を支援します……………3
- ◆市庁舎整備基本計画案に関する
市民説明会を開催……………3
- ◆受動喫煙をなくそう……………4・5

成人式に出席できなかった人へ

1月13日の成人式に出席できなかった人に記念品のキーホルダーなどを配布します。受け取りの際は、成人式の案内はがきをお持ちください。はがきを失くした人は、青少年課(481)0306へ連絡してください。

▼期間 1月21日(月)～2月28日(木) ▼場所 教育委員会庁舎1階青少年課(月曜～金曜日の午前8時30分～午後5時)または各公民館(第3日曜日・祝日を除く午前9時～午後5時。八千代台、八千代台東南、緑が丘公民館は第3日曜日を除く午前9時～午後9時)
(青少年課)

1月17日(木)に市ホームページとやちよ情報メールで緊急災害時テストを実施

1月17日(木)午前中に市役所庁舎で震災を想定した災害対応訓練を行います。これに伴い、ホームページ表示の緊急災害時用への切り替えと、やちよ情報メールに登録している人へ災害時用メール配信のテストを行います。

やちよ情報メールは、防災・防犯・環境・火災などの情報を、あらかじめ登録したメールアドレスへ配信するサービスです。防災無線で放送した内容も確認できます。左のコードをスマートフォンや携帯電話のカメラ(バーコードリーダー)で読み取るか、yachiyos@sg-m.jpへ空メールを送って登録を。登録していない人も市ホームページから配信履歴が確認できます。(広報広聴課)



募集 八千代市子ども子育て会議に参加できる市民委員

子ども・子育て支援に関する施策の推進や実施状況について調査審議するための市民委員を募集します。

▼応募資格 市内在住の成人で小学生以下の子どもの保護者または子ども・子育てや子育て支援に関心がある人。年数回の平日昼間の会議に出席できる人。本市の審議会などの委員を5つ以上兼ねていない人 ▼募集人数 4人 ▼任期 4月1日から2年間 ▼報酬 7000円/回 ▼応募方法 A4用紙に、氏名(フリガナ)・性別・生年月日・住所・電話番号・主な職歴と現在の職業・子どもに関する支援活動の経歴・応募の理由(子どもを持つ保護者は、子どもの氏名・生年月日)を記入し、「子ども・子育てや子育て支援に関する考えや意見について」と題した800字程度の作文を添付し、〒276-0850市役所子育て支援課へ持参、郵送または市ホームページの「市民委員の公募」から応募。2月15日(金)必着。書類選考。応募書類は非公開、返却しません。(子育て支援課)